

日光街道 ニコニコ本陣

くわしくは 道の駅日光 ☎(25)7771

駅長からの施設のご紹介



このたび、船村徹氏が文化勲章を受章し、当駅はお祝いムードに包まれました。「日本のこのころのうたミュージアム・船村徹記念館」は受章を祝い、12月31日(土)まで記帳所を設け、船村氏の受章のコメントをパネルで紹介しています。また、船村氏の最近の活動を写真で紹介した「近況展」も好評のため、12月31日(土)まで開催延長になりました。ぜひ、この機会に記念館へお越しください。

続いて商業施設のおすすめ商品です。いよいよクリスマスと盛りなりました。「金谷ホテルベーカ



船村徹記念館でお待ちしております

リー」と「すいーつふあくとりー」はクリスマスケーキ、「美彩たむら」はオードブルの予約を受け付けています。また、シユトーレンなどクリスマス商品も各種取り揃えています。今年のクリスマスはニコニコ本陣でご準備ください。また、12月7日(水)〜13日(火)は「北海道塩干珍味特別販売会」、27日(火)〜31日(土)は「年の瀬 塩干魚卵直送市」を開催予定です。本場の味をぜひご賞味ください。

12月のイベント情報

今年も残りわずかとなりました。11月から引き続き、19日(月)まで「日光牡蠣まつり」を開催中です。14日(水)にはちよつと早いクリスマスを楽しむ「みんなでニコニコクリスマス(仮)」も開催。さらに17日(土)・18日(日)は「MOOMIJIJKAFESTIVAL2016」を開催し、鹿革を使った細工体験や展示販売イベントを行います。皆さんのご来場をお待ちしています。

みんなで知ろう!

まちづくり基本条例

くわしくは 総合政策課 政策調整係 ☎(21)5131

皆さんは、「まちづくり」って誰が行うものだと思っていますか? 自分の住んでいるまちがこうなったらいいなと考えることはありませんか?

今の二つの質問を見て、皆さんは何を思い浮かべましたか。「市役所の人や、他の誰かがやってくれるだろう」、「こんな風になったらもっと住みやすい、便利なまちになるのに」なんて思いませんか?

市は、市内の中学生を対象に「まちづくり体験塾」を実施しています。中学生のうちから「まちづくり」に興味を持ってもらうこと、まちづくり基本条例を知ってもらうことを目的に開催しているものです。その中で最初に皆さんに問いかけたようなことも考えてもらっています。実際に「まちづくり」を体験して、自分の住んでいるまち「日光」を知り、魅力はもろろん課題も認識してもらいました。

体験塾終了後のアンケートで



は、「条例」は少し難しいので理解しづらかったと答える生徒もいました。が、「まちづくり」には、参加した生徒全員が今後も積極的に参加したいと回答しました。中には、「日光のいいところをもっと広めていきたい」という声も聞こえてきました。

さて、ここでやっと最初の質問に戻ります。

「まちづくり」は市役所だけが行うものでもなく、市民のみが行うものでもありません。「誰か」ではなく、「私たちが」という当事者意識をみんなが持つことで、よりよい「まちづくり」が行われます。そのようなことを期待して作られたものが、ここでご紹介している「まちづくり基本条例」です。

「誰か」がやってくれるのを待っていては何も変わらないかもしれませんが、「私たちにできることがある」「私たちがすべきことがある」という意識を忘れず、心を感じる市民自治のまち「日光」を皆さんで実現しましょう!